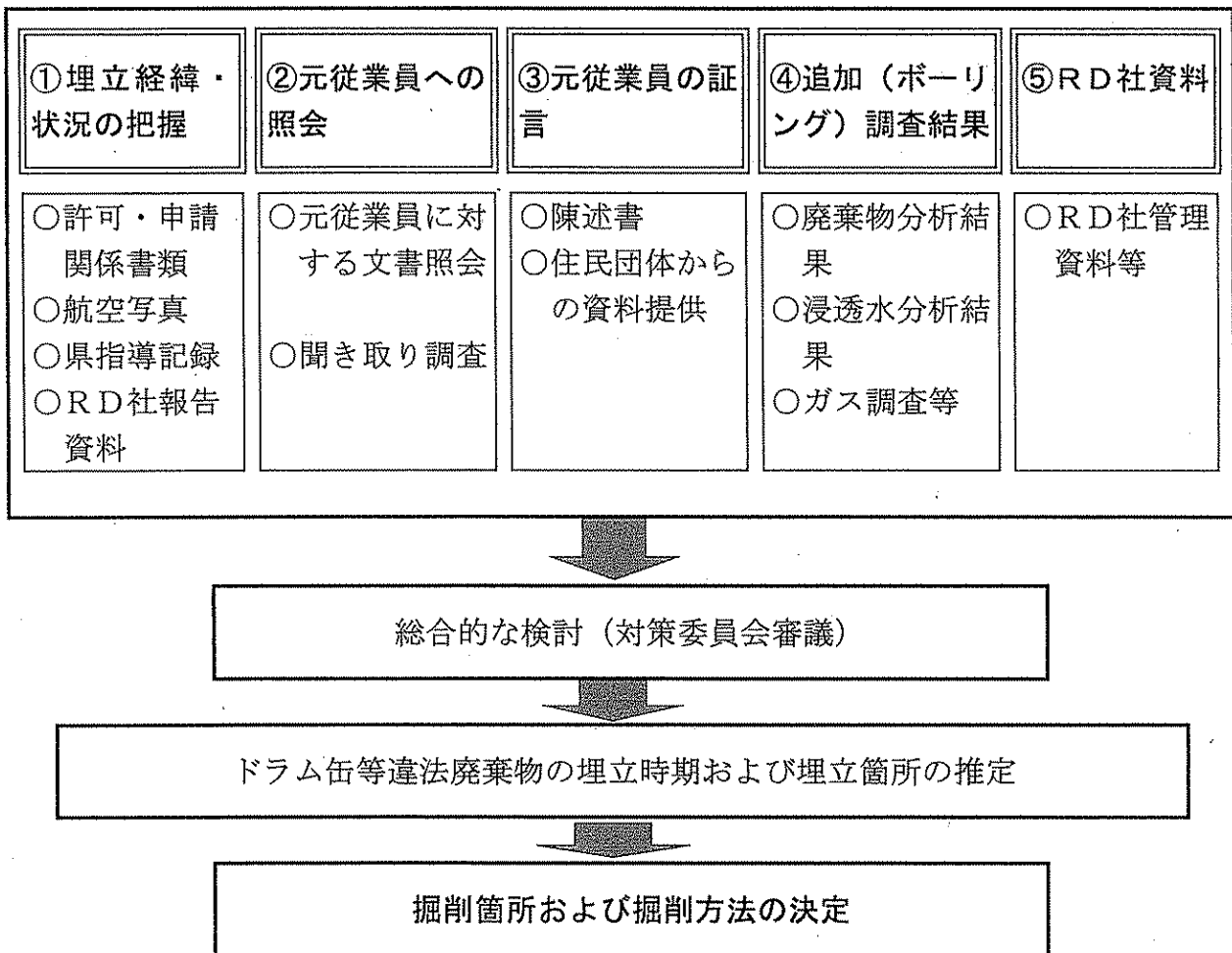


RD最終処分場の掘削調査について

□ 掘削調査の目的

有害廃棄物の除去など生活環境保全上の支障を除去する対応策を検討していくため、違法な埋立が為されたとされる地点を重機等により掘削調査し、廃棄物の埋立の状況を把握する。

□ 掘削箇所の決定について



□ 掘削の時期

現在、9月上旬を目途に元従業員（約96名）に対する文書照会および聞き取り調査を実施している。また、追加（ボーリング）調査の結果は9月中旬（ダイオキシン類の分析結果は9月中）までに判明する予定であり、これらの調査結果とこれまで実施してきた埋立経緯・状況把握などの調査結果とあわせて、具体的な掘削箇所の検討を行い、対策委員会での審議を得て、10月には掘削調査に着手したい。掘削調査結果は掘削量にもよるが11月中旬頃までには取りまとめたい。

□ 元従業員の証言

- 陳述書（平成 12 年 3 月 13 日）
- 陳述書（平成 12 年 3 月 19 日）
- 恐るべき、産業廃棄物処理場「RDエンジニアリング」の実態 証言集（平成 11 年 12 月）
- 何でも埋めたから大変なことになる これは掘った方がいい RD産廃処分場証言集（第 2 集）（平成 13 年 2 月）
- 証言集（第 3 集）自分の土地で何をしようとする自由であるとする（RDエンジニアリング）ー巨大化したRDから受けた被害とそれと闘う住民を描くー
- 1,000 本以上のドラム缶が埋まっているー中身は廃油、廃シンナー、廃塗料などー証言 2（平成 11 年 10 月）